

## 社会学部報

- ◇6月28日 L. B. グレアム教授が、賜暇により、カナダへ帰国した。帰国期間は1ケ年の予定である。
- ◇7月2日 丹羽春喜講師が、ハーバード大学における約1ケ年の留学を終え、帰学した。
- ◇7月16, 17日 社会学部教職員親睦のため、天の橋立へ旅行した。
- ◇8月8日 万成博助教授が、マサチューセッツ工科大学における約1ケ年の留学を終え、帰学した。

- ◇10月10日 仏デュニクス大学社会科学研究所長 J. デュヴィニョオ氏の特別講義「デュルケムと現代フランス社会学」が、学部主催で行なわれた。
- ◇10月31日 台湾人口研究中心副所長 J. 竹下氏の特別講義「台湾の人口研究」が、学部主催で行なわれた。

会員の新著 嶋田津矢子助教授「結婚カウンセリング」  
ミネルヴァ書房, 11月。

## 学 界 消 息

### ◇日本心理学会

9月5日から7日まで、日本大学で行なわれた。田中国夫教授は、「社会的態度の変容に関する遂年の研究」のテーマで、また杉山貞夫講師は「CFE—LDR の関係にみられる瞳孔直径と光量の関係比較」のテーマで、それぞれ研究発表をした。

### ◇日本応用心理学会

第30回大会が9月5, 6日の両日信州大学で開かれた。本学部からは杉山講師が出席し、「自動車運転と人間工学」に関するシンポジウムにおいて、「人間—機械系としてみた自動車操縦における情報伝達過程」と題し、講演した。

### ◇日本地域学会

38年度が、9月11日から14日まで東京都市センターで行なわれ、本学部からは大道教授が参加した。論題は「地域科学に於ける新しい概念と諸モデル」「地域成長の諸問題」「立地理論と地域分析」「都市問題研究」「実体計画と交通」「太平洋地域に於ける地域開発政策」であった。

### ◇理論・計量経済学会大会

本年度の理論経済学会および計量経済学会の合同大会は、10月12, 13日の両日にわたって、東京の明治学院大学において開催された。会員約300名が参加し、熱心な研究報告と討論が続けられた。例年のごとく、計量分析に関する報告が大半を占めていた。本学院からは、豊倉, 尾上, 生田, 森本, 中村 (以上経済学部), 松代, 池田 (以上商学部), および丹羽 (社会学部) が出席した。

### ◇全国都市問題会議

10月16日から18日まで名古屋において開催された。「広域行政」が中心テーマであり、本学部からは大道教

授が出席し、『『阪神広域市案』の教訓』を報告した。

### ◇日本基督教会学

10月18, 19日の両日、神戸女学院大学で開かれ、本学部榊原助教授が出席、「宗教と文学——H. James の文学作品にあらわれる宗教意識について——」と題し研究発表を行なった。

### ◇日本社会学会

10月19, 20日の両日、鹿児島大学において第36回大会が開催された。本学部からは第2日「都市」分科会で大道教授を中心とする研究会が「神戸市の変遷過程」を、シンポジウムⅠ「地域開発の諸問題」で大道教授が「地域開発の諸問題——播州地域開発を手がかりとして——」をそれぞれ報告した。また小関教授, 余田教授, 万成助教授はそれぞれ各分科会の司会, 討論者として参加した。尚、本学会第1日「日本社会論」分科会でアメリカの American Association for the Advancement of Science に、日本学術会議を代表して発表される有賀慶大教授の「近代化の意味」が報告された。

### ◇日本基督教社会福祉学会

10月24日東京銀座クリスチャン・センター会議室にて第4回大会が開催され、本学より竹内教授, 嶋田助教授, 山中助教授, 太田助手が出席した。「ケースワークと宗教」と題してパネル・ディスカッションがなされ、竹内教授が司会を、嶋田助教授がパネル・メンバーとしてその任にあたった。

### ◇日本新聞学会

今年度秋季研究発表会が10月25, 26日の両日に本社会学部で開かれ、約100名の会員が出席し盛況であった。本学部からは津金沢助手が「小新聞成立の社会的基盤」のテーマで報告し、第二日目のシンポジウム「日本の新聞」では塩原講師が討論者として参加した。なお25日

の学会理事会で朝日新聞会長上野精一氏が名誉会員（第一号）に満場一致で推された。また学会関係者には藤原教授の尽力で京都大学の「上野文庫解題目録」（3冊）が配布された。

◇日本社会福祉学会

10月26、27日の両日、東京都立大学で第11回学会大会が共通論題「経済開発と社会福祉」のもとに開催され、本学より竹内教授、嶋田助教授、武田講師、太田助手が出席した。なお竹内教授が「地域社会の自己開発」太田助手が「わが国におけるコミュニティ・オーガニゼーションの成立をめぐる前提条件」と題してそれぞれ研究発表を行なった。

◇日本社会心理学会

10月26、27日の両日、慶応大学で行なわれた。田中国夫教授は、次のテーマのシンポジウムに提案発表を行なった。「政治意識、政治的行動の社会心理学的研究」。

◇日本老年学会

日本老年医学会と日本老年社会科学会により、日本老

年学会第3回総会が、11月4、5日の両日京都大学医学部などで行なわれた。参加者は約千人で、本学部からは大道教授が出席し、統一シンポジウム「環境と老人」で、「大都市と老人」について発表した。

◇「有機体におけるオートメーションに関する心理学、生理学、及び電子工学的研究」の第3回研究委員会が、11月15日東京医科歯科大学において開催され、本学部から杉山講師が出席、「CFE にみられる Photoc Driving 現象」について講演した。

◇京都心理学シンポジウム

12月7日、京都大学において、「研究法の諸問題について」のテーマで開かれた。本学部からは杉山講師が出席し、「『何が知覚か』ということについての一考察」に討論者として参加した。

◇日本地域学会

12月5、6日に、京都大学湯川会館で開催され、本学部からは大道教授が出席、「地域開発計画における社会学の役割」というテーマで、研究発表を行なった。

執筆者紹介（掲載順）

大道安次郎	社会学部長教授
倉田和四生	社会学部講師
太田義弘	社会学部助手
丹羽春喜	社会学部講師
六車進子	社会学部助手
半田一吉	社会学部講師
杉山貞夫	社会学部講師
宇賀博	社会学部助手
牧正英	社会学部講師
張光夫	社会学部講師
余博通	社会学部教授
光吉利之	社会学部講師
Jean Duvignaud	チュニス大学教授

1964年1月28日 印刷

1964年1月30日 発行

編集兼発行人 大道安次郎

印刷所 協和印刷株式会社

京都市東山区東大路松原上ル

電話 京都 671311 ~ 3

発行所 関西学院大学社会学部研究会

西宮市上ヶ原一番町

関西学院大学社会学部内

電話 西宮 50912 ~ 8